

平成 28 年 10 月 25 日

各位

三井住友信託銀行株式会社

**信託業務へのブロックチェーン・AIの活用に向けた実証実験着手について**  
**～信託業務のイノベーション実現に向けて～**

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:常陰 均、以下「当社」)は、資産運用・管理事業、不動産事業および銀行事業におけるサービスの向上等を図るため、日本電気株式会社(代表取締役執行役員社長兼 CEO:新野 隆)および日本アイ・ビー・エム株式会社(代表取締役社長執行役員:ポール与那嶺)等の協力を得て、FinTech の実証実験等に着手しますのでお知らせいたします。

当社は国内唯一の専門信託銀行グループとして、強みとする信託関連業務(債権流動化業務、証券代行業務、不動産関連業務、グローバル・カストディ業務)へのブロックチェーン・AI(人工知能)等の活用に向け、平成 28 年 10 月より 4 つの実証実験を同時に開始し、サービス・業務の飛躍的な高度化、効率化等のイノベーション実現を目指して、革新的な IT 技術の具体的な活用の可能性、導入効果等を検討・検証いたします。

また、送金・決済業務については、国内外為替一元化検討に関するコンソーシアム(事務局:SBI Ripple Asia 株式会社(代表取締役:沖田 貴史))に参加し、ブロックチェーン技術を活用した新たな送金・決済サービスの検討を行います。加えて、個人のお客さま向けロボアドバイザーについても、年内のサービスリリースを目指し、現在検討を進めています。

当社では、FinTech の推進にあたり、専担組織および全社横断のプロジェクト・チームを設置し、新しいテクノロジーの各事業における具体的な業務への適用、独自のイノベーション等にチャレンジしております。今後とも、信託銀行ならではの取り組みにより、お客さまへのサービス・利便性の向上と、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

<三井住友信託銀行における FinTech 実証実験等の概要>

事業	実証実験等の概要
ホールセール	債権流動化業務におけるブロックチェーンの活用検討(実証実験)
証券代行	コールセンターにおける照会対応の高度化に向けた AI の活用検討(実証実験)
不動産	不動産関連情報の分析への AI 活用検討(実証実験)
受託	グローバル・カストディ口座開設業務へのブロックチェーンの活用検討(実証実験)
マーケット・リテール	ブロックチェーンを活用した新たな送金・決済サービスの検討(コンソーシアム参加)
リテール	適正ポートフォリオ・ファンド提案ツール(いわゆるロボアドバイザー)の導入

以上